



氷上での熱き戦い

第2回安平町アイスゲット大会が3月16日せいこドームで開催され24チームが参加。小学生の部と中学生以上の一般の部に分かれ優勝を競いました。

氷の上で転ばないようにボールを追いかける姿やゴール前の激しい攻防戦など選手たちの熱い戦いが見られ、フェンスの外から応援の声が響いて

いました。結果は次のとおりです。

- 小学生の部（12チーム）
- 優勝 富岡V6（富岡小）
- 準優勝 絶好調（早来小）
- 第3位 オレたちちつよ（遠浅小）
- 同 富岡スバル
- 一般の部（12チーム）
- 優勝 デイフェンディングチャンピオン トアサ
- 準優勝 トアサ
- 第3位 三角プリン
- 同 早来中3年B



新入学児童のために

安平町誘致企業会（大場正志会長）が、地域発展に寄与することを目的に、平成20年度に小学校に入学する児童に使ってくださいと防犯ブザー100個を寄贈しました。

3月21日大場会長が豊島教育長に目録を渡しました。児童生徒を狙った犯罪が増えている中、子どもたちの被害がないことを願い、犯罪の抑止力になることが期待されています。

アイスゲット

長靴アイスホッケーを参考に安平町で生まれた軽スポーツです。アイスホッケーの要領で行い、スティックはプラスチック製で安全のためヘルメットや肘・膝あて、手袋を着用し、靴は底にツメやスパイクなどの金具がないものを使用します。競技規則を定め、毎年大会を開いています。



民有林コンクールで最優秀賞

胆振管内の山づくり熱心に取り組んでいる所有者

20年の議員活動の功績に叙勲

今年1月18日にご逝去された元追分町議会議長の鈴木正勝さんに旭日単光章が授与され、3月4日に自宅で田上副町長から夫人の隆子さんに伝達されました。

鈴木さんは、昭和43年に追分町議会議員に当選。以後連続5期20年の永きにわたり在職し、その公平な判断と地方自治に対する高い見識は常に議会の中心的な存在として広く認められ、昭和51年から8年間町議会民生文教委員長、昭和59年から4年間議長を歴任しています。高度化、多様化する住民要求に対応した地方議会の適正な運営に卓越した指導力を発揮し、地方自治の発展に寄与してきました。これらの功績が評価され、この度の栄えある叙勲となったものです。



の方に意欲を持つて地域で活躍していただくことを目的に胆振森づくりセンターが行っているコンクールで故加藤義まさしさんが最優秀賞を受賞しました。

同センターが木の保育状況や成長などを調査した結果、地域林業を先導する卓越した知識と技術指導で森づくりに情熱を注がれてきたことが高く評価されたものです。

表彰式には加藤さんの妻の陽子さんが出席しました。